

16 —③ 松田かや Kaya Matsuda



作品名：「光と庭 no.3」

素 材：シルク、レーヨン、オーガンジーリボン、コットン、ラフィア、ビーズ、貝殻、
胡粉、羽根

サイズ：W7×D6.5×H13 cm（台座なし）

制作年：2020 年

作品価格：70,000 円（税抜）

かつて、日本の庭は神聖な儀式を行う場所、神を迎える場所だった。人は、自然の中で見えない何かに意識を傾け、繋がりを持つようとしていたのかもしれない。

天と地の間で、庭に立ち、自然のリズムに身を委ね、草花と寄り添い、星を眺める。

庭は、人と人、人と植物、人と動物、虫と花、地上と宇宙、あらゆるものをつなぐ場所。

40 年以上もの空白の時を経て、再生を果たしたこの場所では、古いものと新しいものが融合し、人と暮らしの中で表情を変える庭が広がっていく。

松田かや Kaya Matsuda

茨城県出身、衣服造形家眞田岳彦氏に師事

主に、テキスタイルやパラフィン、植物、貝、鉱物などの自然物を使用し、立体作品や壁面作品、装身具の制作、インスタレーション等を行う。

現在、フランス・リヨンを拠点に活動。